

1 教材・教具名

水やり機

2 教科・領域

日常生活の指導

3 指導目標、指導内容、指導方法

(指導目標)

- ・花の水やり係であることを理解し、教師が数唱する間、水やり機を使用して植木鉢の花に水を掛けることができる。

(指導内容)

- ・自分の役割を理解し、毎日継続して活動を行うことができるようにする。

(指導方法)

- ・持ち手を引くことで水の入った容器が傾き、水が出る装置を使用する。
- ・水が出ていることが分かるように、鉢の周りにビニールを置いたり、葉に水が掛かるようにしたりして音が鳴るようにする。
- ・「10 数えます。」と言葉掛けし、生徒が持ち手を握ったらゆっくり10まで数唱して、引き続ける時間が分かるようにする。

4 工夫点、おすすめポイント

- ・小さい力でもコップを傾けやすいように、ラミネートフィルムで作った筒を付けた。
- ・コップの取っ手に付けたガラスブロックとブックスタンドに付けた木製ピンチが当たることで、コップが傾き過ぎない。
- ・ゴムひもで引く力加減や傾きを調節してコップを固定した。引き続けないとコップの傾きが戻る。
- ・ペットボトルを取り出して水を入れることができる。



5 作成について

①材料や大きさ

- ・ブックスタンド ・プラスチックコップ ・木製ピンチ
- ・ラミネートフィルム ・ひも ・ガラスブロック
- ・発泡スチロールブロック ・ゴムひも ・かご
- ・砂袋（重石） ・ペットボトル ・セロハンテープ
- ・ガムテープ

②使用道具

- ・ペンチ ・はさみ

③作り方

- ・ブックスタンドの中段のワイヤーをペンチで切り取る。
- ・ブックスタンドの下段のワイヤーにラミネートフィルムで筒を作って取り付ける。
- ・プラスチックコップの取っ手にガラスブロックを付け、ラミネートフィルムに取っ手を貼り付ける。
- ・ブックスタンドの上段に木製ピンチを挟む。
- ・コップの下部にひもを固定する。
- ・できあがったものを発泡スチロールブロックに固定する。
- ・ブックスタンドにゴムひもの片方の端を付けて力加減を調節しながらゴムひもの長さを決め、コップに固定する。

